

Ⅱ期区間のトピック

測量

地質調査・
追加測量

道路の設計

用地買収

埋蔵文化財
調査

工事

完成

本庄道路と県道・市道との交差部や調整池などの道路排水施設について、より精度の高い道路設計を行うために、必要な追加の測量作業を進めています。これらの測量を踏まえ、交差部の構造や排水計画の詳細な設計を進めています。



測量作業状況



※地理院地図を加工して作成

期待される整備効果

本庄道路(延長13.1km)を整備することにより所要時間が**短縮**します



自衛隊前交差点～四拾坂下交差点間が約**14分短縮!!**

整備前 27分

整備後 13分

【移動時間の計算条件】

整備前: 国道17号現道の利用を想定(速度はR3全国道路・街路交通情勢調査の昼間12時間平均旅行速度)

整備後: 本庄道路の利用を想定(速度は60km/h)

大宮国道事務所のご案内



国土交通省 関東地方整備局

大宮国道事務所

〒331-9649

埼玉県さいたま市北区吉野町1-435

TEL 048-669-1200(代表)

大宮国道ホームページ

<https://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/>



本庄道路に関するページはこちら



本庄道路の工事、調査・設計状況をお知らせします (深谷市岡～群馬県高崎市新町)

- Ⅰ期区間(本庄市沼和田から群馬県高崎市新町間)の沼和田・神保原町・忍保、金久保地区の改良工事を実施しています。
また、御陣場川渡河部では上部工事に着手しました。
- Ⅱ期区間(深谷市岡から本庄市沼和田間)では、引き続き、調査設計(測量・地質調査、道路設計)を実施中です。



▲Ⅰ期区間、地盤改良の様子(本庄市沼和田地区)



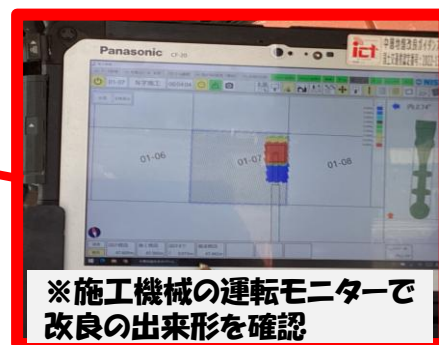
▲Ⅱ期区間調査設計範囲、深谷市岡付近(起点部)からの航空写真(群馬県方向を望む)

本庄道路(本庄市内～高崎市新町)工事状況等について



工事にあたり、情報通信技術(ICT)を活用し、効率化、品質向上、安全確保等に取り組んでいます(金久保地区)

本庄道路の工事においても情報通信技術（ICT）を活用した工事が積極的に行われています。従来の地盤改良は、施工状況の確認や品質管理を人手に頼るため、精度や効率に課題がありました。ICT技術を活用することで、施工機械の位置や改良状況をリアルタイムで把握し、データに基づく管理が可能となります。これにより、品質の均一化と作業効率の大幅な向上、安全性の確保を実現します。



②忍保川第3橋上部工事 完了



神流川橋に続き2橋目の
「忍保川第3橋」の上部工事
も完了いたしました。

今後も着実に本庄道路の整備を進めてまいります。安全で快適な道路づくりのため、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。